

**自転車駐車施設に関する調査**  
**—市川市・船橋市・千葉市の実地調査結果の報告—**

日大生産工(院) ○岡崎 雄介  
 日大生産工 五十畑 弘

**1. 背景と目的**

自転車は交通手段として利便性が高く、駅周辺は駐輪の需要が高い。環境・健康・活性化などの視点からも、自転車を中心としたまちづくりが注目されており、自転車走行空間の整備が進められている。また、都市計画マニュアルⅡ(都市交通施設)より、自転車利用の促進、放置自転車対策推進が掲げられている<sup>1)</sup>。

しかし、自転車の利用促進を促しているにもかかわらず、駅前の放置自転車や自転車駐車場の量及び質のあり方、撤去後の引取り率向上などの問題は今でも存在しており、解決はなされていない<sup>2)</sup>。そこで、自転車駐車場の在り方を明らかとするために、JR 本八幡駅周辺の自転車駐車場の調査を行った。

JR 本八幡駅周辺の自転車駐車場のハード面とソフト面の利点と問題点を探すために、市政情報センターで駐輪場に関する資料を集め、現地調査では施設内の通路幅、出入り口の幅、近隣道路の幅等を調べ、ヒアリング調査では担当職員の人数を調べた。同様に、JR 船橋駅周辺とJR 千葉駅周辺の自転車駐車場の調査をした。

本研究では3駅周辺の駐輪場を比較し、JR 本八幡駅周辺の自転車駐車場の利点と問題点を明らかにすることを目的とする。

今回の発表ではその一部として、新たに調査した各駅周辺の自転車駐車場使用料金と施設内の出入り口幅、通路幅近隣道路幅、付帯設備及び自転車の返却率の報告を行う事とする。

表-1 自転車駐車場の平均使用料金<sup>3,4,5)</sup>

対象地区	平均月額使用料(円)
JR本八幡駅周辺	1540
JR船橋駅周辺	680
JR千葉駅周辺	921

**2. 調査結果**

**2.1 自転車駐車場の使用料金**

表-1は、自転車駐車場の平均月額使用料金を表したものである。

JR 本八幡駅周辺の平均月額使用料は1,540円と高くなっており、JR 船橋駅周辺では680円と半額以下の結果となった。この背景には、JR 本八幡駅周辺では、地下駐輪場と駅から駐輪場までの距離で使用料金が分けられているのであるが、地下駐輪場では月額2,000円、駅から100m以内では1,570円、100m~200mが1,050円で、200m以上離れると無料となる。

次に、一番安い平均使用料となったJR 船橋駅周辺で、屋根の有無で使用料金が変わり、屋根有で730円、屋根無しで630円となっている。地下駐輪場の月額使用料は1,500円であった。

平均月額使用料が921円と中間の値段となったJR 千葉駅周辺では、JR 本八幡駅周辺と同様に距離別に使用料金が変わってくる。一番駅から近い150mにある駐輪場の月額使用料金は1,400円で、機械式地下駐輪場の使用料金は2,000円となっていた。JR 千葉駅まで一番遠く、370m離れている東口第5駐輪場では、400円と最安値となっていた。

Study of Bicycle parking Facility  
 -Reserch of Ichikawa Funabashi Chiba City-  
 Yusuke OKAZAKI and Hiroshi ISOHATA

表-2 自転車駐車場の出入り口の幅

	JR本八幡駅	JR船橋駅	JR千葉駅
高架下	1.9m	2.1m	／
舗装式	2.7m	2.2m	1.8m
立体式	／	2.0m	3.0m
歩道式	／	／	／
地下	2.3m	2.3m	2.4m

表-3 自転車駐車場の施設内通路幅

	JR本八幡駅	JR船橋駅	JR千葉駅
高架下	0.9～1.3m	1.1～1.7m	／
舗装式	1.4～1.6m	1.4～1.5m	1.2～1.9m
立体式	／	1.1～1.9m	1.4～2.0m
歩道式	／	／	／
地下	1.5～2.4m	2.0～5.0m	1.4～2.1m

表-4 自転車駐車場の近隣道路の幅

	JR本八幡駅	JR船橋駅	JR千葉駅
高架下	3.0m	3.8m	／
舗装式	3.7m	4.6m	5.1m
立体式	／	1.7m	4.1m
歩道式	／	3.0m	3.6m
地下	3.4m	／	3.0m

## 2.2 自転車駐車場施設

各駐輪場施設の調査の結果が表-2, 3, 4 である。自転車駐車場の構造別に分けて表したものであり、データは平均値となっている。

### 2.2.1 出入り口の幅

表-2 は各駅周辺の自転車駐車場の出入り口の幅の結果である。全体的に見ると、2.0m前後の幅となっている。調査により、高架下の駐輪場施設の出入り口の幅が狭い箇所が設けられていることがわかった。JR 本八幡駅周辺では、2.0m以下の出入り口が3,4箇所存在していた。また写真-1より、唯一の無料駐輪場である第3駐輪場では出入り口の幅が1.5mと狭く、一箇所のみ設置となっていた。

舗装式の駐輪場では、出入り口の幅は1.0m～4.2mとばらつきが見られ、統一されていない。通勤時など、出入りが激しいとされている箇所では、出入り口を2箇所以上設置しており、利用者がスムーズに使えるようになっている。



写真-1 JR本八幡駅第3駐輪場の出入り口



写真-2 JR本八幡駅第1駐輪場付近の道路幅

### 2.2.2 施設内通路幅

各駅周辺の構造別による施設内通路幅の最小幅と最大幅の平均を表-3に示す。

JR 本八幡駅周辺の高架下の施設内通路幅のみ、0.9m～1.3mと、とても狭い間隔となっている。舗装式と立体式の駐輪施設内通路幅は、各駅周辺の自転車駐輪施設に差は見られなかった。

地下の駐施設内通路幅は、他の構造の通路幅に比べると、広くスペースが取られていることがわかる。地下駐輪施設の最大幅は5.0mとなっているが、これはメインの広い通りの通路幅であり、JR 本八幡駅もJR 千葉駅も同じような構造となっていた。

各構造別にみても、施設内通路幅には統一性はみられないが、場所によっては全て等間隔の通路幅の自転車駐車場なども存在した。



写真-3 スペース問題による自転車の接触



写真-5 地下駐輪場の特殊自転車置き場

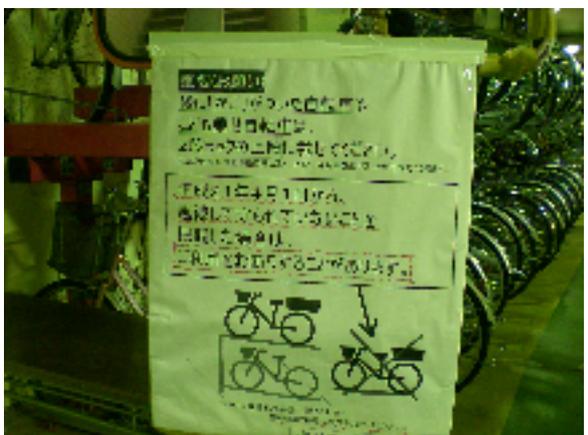


写真-4 2段ラック式の破損に対する警告



写真-6 監視カメラとカーブミラー

### 2.2.3 近隣道路の幅

表-4 は各駅周辺の構造別の近隣道路の幅の平均を表した表である。

写真-2 は JR 本八幡駅周辺の近隣道路幅の写真である。高架下の駐輪施設の近隣道路幅はとて狭くなっているところが多く、通勤時などにはとても不便な状態となってしまう。また、第3駐輪場は無料駐輪施設となっており、満員状態になると空きが出るまで並んでしまい、歩行者の障害となっている。

JR 船橋駅周辺の立体式の近隣道路幅では1.7m と、とても狭い道路幅となっており、歩行者との接触が起りやすい状況であった。

JR 千葉駅周辺では、見通しのよい場所に自転車駐輪施設が設置されているため、近隣道路の幅は他の駅周辺の道路幅に比べると広く確保されていることが分かる。

### 2.3 付帯設備

写真-3 は JR 船橋駅周辺にある第3駐輪場のラック式駐輪の写真である。駐輪スペースが狭いために、隣接する自転車との接触によりフレームの塗装が剥がれ、さび付いてしまっている自転車が見られた。

写真-4 は地下駐輪場に多く見られるのであるが、2段ラック式に荷台のついた自転車を駐輪すると、後部に付いている荷台が破損してしまう事がある。このため、地下駐輪施設では、写真-5 の様な「特殊自転車専用スペース」が設けられている。

写真-6 は、JR 本八幡駅周辺の第3地下駐輪場で、JR 本八幡駅周辺はすべての駐輪施設に監視カメラと、曲がり角にはカーブミラーが設置されていた。JR 船橋駅と JR 千葉駅周辺では、すべての施設にこの様な設備はなかった。

表-5 自転車保管所と最寄り駅の距離<sup>6,7)</sup>

	市川市	船橋市	千葉市
最短距離(m)	574	680	215
最長距離(m)	1,300	1,200	1,600
自転車保管料金(円)	4,000	2,620	2,000
返却率(%)	26.3	29.1	

## 2.4 放置自転車の返却率

管理側にとっては施設の充実とともに、施設周辺の放置自転車対策は重要である。そこで、放置自転車についての調査も行った。

JR 本八幡駅の管理をしている市川市では自転車返却率は平成 11 年では 53.8%であった。しかし、翌年の平成 12 年には 38.8%となり、返却率が減少した。

この背景には、自転車保管料金の値上げがあり、平成 11 の自転車保管料金は 1,000 円であったのだが、その翌年の平成 12 年から自転車保管料金は 3,000 円となり、さらに、平成 13 年に自転車保管料金が 4,000 円に引き上げられ、返却率は 53.8%から現在の 26.3%にまで減少した。

しかし、自転車保管料金が市川市の場合は 4,000 円と高いために返却率が減少したものと考えていたのだが、船橋市の自転車保管料金は 2,620 円であるにもかかわらず返却率は 29.1%であり、返却率は市川市とさほど変わらない結果となった。

そこで、自転車保管所と最寄り駅からの距離を測ることに注目した。

最寄り駅からの最短距離は市川市では 574m、船橋市では 680m となっていた。千葉市のみ、千葉駅から 215m と最も近い自転車保管所が存在していた。千葉市は総務課市政情報室に返却率のデータがなかったため、この千葉駅から一番近い自転車保管所でヒアリングを行ったところ、返却率は 50%近である事がわかった。

## 3. まとめ

自転車駐車場は質と需給のバランスが肝心である。各駅の使用料金は 1,540 円から 680 円

とばらつきがある。また、無料で利用できる JR 本八幡駅周辺の第 3 駐輪場は、料金を払うという意識の低下を引き起こす恐れがあるとして、是非が問われていた。

自転車駐輪施設では、初期に建設された高架下駐輪施設と近年に建設された地下駐輪施設を比べると、地下駐輪施設のほうが、質が高いということがわかる。近年では利用者の立場に立って改善されてきているという事がわかった。

設備面では、すべての駐輪場にカーブミラーや監視カメラが設置されている JR 本八幡駅周辺の自転車駐輪施設の質が高いといえる。

放置自転車の返却率では、自転車保管料金の設定だけではなく、保管自転車の引き取りやすさも重要であることがわかった。

これからは、JR 本八幡駅周辺の自転車駐車場を JR 船橋駅周辺と JR 千葉駅周辺の自転車駐車場を比較し、利点と問題点を明らかにしていく。

## 参考文献

- 1) (社)日本都市計画学会, 実務者のための新都市計画マニュアルⅡ p.195-196
- 2) 財団法人自転車駐車場整備センター, 駅前自転車駐車対策総合マニュアル, p.12-13
- 3) HP 市川市 市営駐輪場の使用料金 ([http://www.city.ichikawa.lg.jp/catpage/cat\\_00000104.html](http://www.city.ichikawa.lg.jp/catpage/cat_00000104.html))
- 4) HP 船橋市自転車等駐車場利用の概要 (<http://www.city.funabashi.chiba.jp/kotsuanzen/kotsutop/kotsutop.htm>)
- 5) 千葉市役所 維持管理課 「有料駐輪場の料金が変わります。」
- 6) H18 データにみる市川市の都市基盤 p.31
- 7) 船橋市建設局道路部交通安全課 H19 交通概要 p.65